２０２５年１１月号　（NO.５）

ネットワーク通信

発行：ＪＡＬ争議支援全国ネットワーク事務局
連絡先 E-mail: Tokyo_renraku@fight.chips.jp

各地の取り組み

12月 9 日のJAL本社大包囲行動の成功に向けて、全国各地で街頭宣伝行動が取り組まれています。一部を皆様にお知らせいたします。当日は、旗と幟で本社を取り囲んで行きましょう。

（TX つくば駅・茨城の会）

（京都伏見大手筋・京都支える会）

（博多駅宣伝行動）

（高田馬場早稲田口・GJ 西部）

（松山市駅・愛媛の会）

（名古屋駅前・愛知の会）

（横浜駅西口・かながわ連絡会）

（錦糸町駅宣伝行動・東部地区）

（浦和駅東口宣伝行動）

（成田空港・JHU とネットワークの共催）

（有楽町マリオン前・JAL中部共闘）

労働委員会の報告 （優先雇用事件5）

11月11日に、労働委員会「優先雇用事件」の調査が行われ、会社の準備書面への反論と、これまでの交渉における会社の具体的な不当労働行為を補充する「第４準備書面」を提出しました。会社は「優先雇用」の意味を捻じ曲げています。加藤弁護士より、当初9月に命令が出されると言われていたが、いつ頃出されるのか。水町公益委員は、何度も「早く出す様一生懸命、一生懸命努力している」と述べていました、期日については、明らかにされませんでした。

11/19 にJAL二事件の命令が確定したとの連絡がありました。発出日は未定です。

次回の第６回調査は、2026年１月20日(火)10 時 30 分の予定です。

ＪＡＬ解雇争議の早期全面解決

労働者の権利と空の安全を守る

11・13院内集会

この日の集会では、「空の安全が揺らいでいる」として、昨年 1 月 2 日の羽田空港での衝突事故から 1 年10カ月経過しても再発防止を目的とした事故調査結果が公表されていない。今年 2 月シアトル空港でのデルタ機との接触事故やパイロットの飲酒問題の背景について報告があった。

「接触事故の原因には、シミュレーター頼みの安上がりの訓練がある。シミュレーター訓練は操縦席に映される画面を見て操縦を行う為に翼の認識がありません。又、乗員相互のコミュニケーションはどうであったのかも問題である」ということも報告された。

山﨑書記長からは「JAL 争議の経過と現状報告」が話された。

山口委員長からは、JALの分断と差別の歴史「何故続く安全問題、飲酒問題」と題しての話がされた。内容は次の通り。「最近の羽田空港の滑走路で滑走路灯を破壊した事故が連続した（ANAは8月に発生）。最大の原因は搭乗便ごとに運航管理者の配置がなくなり、滑走路や誘導路の最新の状況や天候の確認がパイロット任せになっている。パイロットは疑問を持たなければ、運航管理者に確認せず、画面のデータだけで判断することになっている。」

「飲酒問題にしても、2018年、ロンドンの空港で起きた事件から繰り返されてきた。「厳重注意」を受け、「業務改善命令」まで出され、それでも、何回も同じことを繰り返している。会社は現場の声を聞いて原因や背景を究明、改善しようとしていない。すべて個人の問題にすり替えている。

現在、飲酒傾向の高いパイロットをリストアップし、監視役が同乗して飛行する仕組み（ラインモニター）を導入している。パフォーマンスに過ぎない。答えは現場にある。社員はセンサーで、労働組合は警報機、両方が動いてこそ、まともな対策が出され、安全が保てる。」

現役客室乗務員の渡辺副委員長より、メルボルン行きの勤務について話された。以前は4日の行程であったが、現在は 3 日の行程で休む時間が奪われてきている。心身のケアができないうちに、仕事をさせられていること。そのため、身体の不調を訴える人が増えているが、今の賃金制度（安い基本給）では乗務しないと手当が付かないので、休むわけにいかない。

最後に、「皆様のご支援に感謝しています。私たちも頑張りますので、職場・地域での労働運動を強めていく中で、JAL を追い込みこの不当解雇撤回を勝ち取っていきたい。多くの議員（本人と秘書を含め、21 名）の皆様からのメッセージに感謝いたします。」と閉会のあいさつで終了した。

日時：11 月 27 日（木）18：30～19：30

場所：品川駅港南口デッキ

主催：JAL 不当解雇撤回争議支援東京連絡会

問い合わせ先：JAL 被解雇者労働組合（JHU）080-4905-3383

解雇争議の全面解決のため、運動を更に強めていきます！

12・9 JAL 本社大包囲行動

日時：１２月９日（火）１８：３０～１９：３０

場所：ＪＡＬ本社・天王洲アイル駅下車徒歩３分

（モノレール・りんかい線）

主催：ＪＡＬ争議団＆ＪＡＬ争議支援全国ネットワーク

☎　０３－６４２３－７８７８（JAL 争議団）

【訃報】

JAL争議団で、15 年間共に闘って来られた長澤利一様が 9 月 12 日に、石賀　田鶴子様が、11月14日に逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。